

WOODY BOX  
0.8畳  
Dr-35

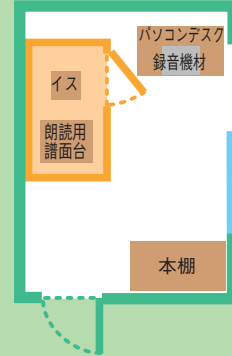
# eラーニング教材のナレーション録音が 自宅スタジオでできて大満足です。



## 内田邸の設置状況

マンション最上階の角部屋で、約8畳の部屋を2つに仕切り、片方を録音スタジオ、片方を書斎として使われています。

目的	ナレーション録音
大きさ	0.8畳
遮音レベル	Dr-35
お住まい	4階建てマンションの4階
品番	AWB0835H



横須賀市のマンションにお住まいの内田さんは、マルチメディア教材やITを利用して学習を進める「eラーニング」の専門家です。長年、企業の中で社員教育担当としてカリキュラムや教材の作成に関わってこられた後、2005年からは独立行政法人・メディア教育開発センターの特定特任教授として、「インストラクショナルデザイン」学習の効果・効率・魅力を高めるための方法論」の研究と啓蒙に取り組んでおられます。

そんな内田さんがウッドボックスを導入されたのは、eラーニングコンテンツの作成に欠かせないナレーション録音を、自宅ですらでもできるようにしたい、との思いからでした。もちろん職場には立派なスタジオ設備がありますが、予約で埋まっていることも多く、いつでもすぐに録音にかかれるわけではありません。加えて、ご自宅のある横須賀近辺にはナレ

ナレーション録音を、  
いつでもできるように  
したかった



スタジオとして使われているお部屋

ーション録音に適したスタジオがほとんどなく、ご自分の趣味でも詩や台本の朗読を楽しまれる内田さんは、そのために騒音の合間をぬいながら自宅で録音し、編集で対応することもしばしば。そこで、自宅にウッドボックスを導入されることにしましたのです。

ぴったりのサイズと  
優れた音場・遮音性に満足

「以前、企業に勤めていたとき、職場にアビテックスの防音室があり、その品質には満足していました。今回は、自宅用にとウッドボックスの0.8畳を選んだのですが、一人で録音する用途にはまさにぴったりのサイズでしたね。内



ウッドボックスの中には、マイクと朗読用の譜面台が

外装の色合いも気に入っていますし、中の照明も明るくていい。声の響き具合も、不要な反射がなく、そのまま使えるし、遮音性も優れていて、部屋の窓と防音カーテンを閉めてから防音室にこもると、ほとんど余計な音が入りません。録音用のマイクには、これまで雑音を拾いにくいダイナミック型のものを使っていましたが、これだけ静かなら、より高感度で音のいいコンデンサー型のもが使えますね」と、ウッドデイで作られた自宅スタジオには大満足のご様子。今後は、近隣のナレーター仲間にも、このスタジオを解放してあげたいと思っています、と話をむすばれた内田さんでした。